

教育委員会定例会会議録

1 日時

平成22年7月22日(木)

開会 13時30分

閉会 14時20分

2 場所

教育委員室

3 出席者及び欠席委員の氏名

出席者 牛場まり子委員長、清水明委員、竹下譲委員、丹保健一委員、向井正治教育長

欠席者 なし

4 出席職員

教育長 向井正治(再掲)

副教育長兼経営企画分野総括室長 山口千代己

教育支援分野総括室長 真伏利典 学校教育分野総括室長 松坂浩史

社会教育・スポーツ分野総括室長 田畑知治 研修分野総括室長 長野修

経営企画分野

教育総務室長 平野正人生

教育支援分野

人材政策室長 木平芳定 人材政策室副室長 出口勤 人材政策室副室長 西浦昌宏

社会教育・スポーツ分野

スポーツ振興室長 村木輝行 スポーツ振興室充指導主事 嶋田和彦

スポーツ振興室充指導主事 熊野佳幸

5 議案件名及び採決の結果

件名

議案第25号 職員の懲戒処分について

審議結果

原案可決

6 報告題件名

件名

報告1 平成22年度全国高等学校総合体育大会について

報告2 平成22年度三重県中学校総合体育大会及び第32回東海中学校総合体育大会の開催について

7 審議の概要

・開会宣告

牛場まり子委員長が開会を宣告する。

・会議成立の確認

全委員出席により会議が成立したことを確認する。

・前回教育委員会(平成22年7月7日開催)審議結果の確認

前回定例会審議結果の内容を確認し、全委員承認する。

・議事録署名人の指名

丹保委員を指名し、指名を了承する。

・会議の公開・非公開の別及び進行の確認

議案第 25 号が人事案件のため、秘密会で審議することを承認する。

会議の進行は、公開の報告 1、報告 2 の後、非公開の議案第 25 号の順とすることを確認する。

・審議内容

報告 1 平成 22 年度全国高等学校総合体育大会の開催について（公開）

（スポーツ振興室長説明）

平成 22 年度全国高等学校総合体育大会の開催について、別紙のとおり報告する。平成 22 年 7 月 22 日提出。三重県教育委員会事務局、スポーツ振興室長。

1 ページをお願いします。この大会については、7 月 28 日から 8 月 20 日の間に、今年は沖縄県で、一部鹿児島がありますが、開催されます。本県からは、ここにありますが、選手が 473 名です。しかしながら、水泳競技については今週末に東海地区の予選を経て代表が決まるということですので、現時点では水泳等の競技に参加する選手は含まれていません。総合開会式については、6 のところですが、7 月 28 日午前 9 時から沖縄県総合運動公園陸上競技場で開催されます。この開会式には教育長にも出席いただき、参加選手に激励をしていただくということを、現在、準備しているところです。

2 ページを見ていただきますと、全体の日程表です。水泳のところは抜けていますが、水泳はこの全体の日程の後、8 月 17 日から 20 日の間で開催をされるということです。

3 ページについては、それぞれの種目にそれぞれの学校から何名出場するかということです。先ほど申し上げましたように、水泳については、今週末金曜日から東海大会が開催されて、それが予選になるということで、現在入っていません。総勢 473 名ということです。この中で期待が持てる種目が、陸上競技の男子、女子、そしてテニスの男子、四日市工業、ソフトテニスの男女、これは三重高校です。それから、柔道の男子、レスリング等が東海大会でも上位に入賞しており、全国大会においても活躍が期待されるということです。以上です。

【質疑】

委員長

報告 1 は、いかがでしょうか。

竹下委員

陸上のどういう分野が注目ですか。

スポーツ振興室長

特に女子の短距離については、東海大会でも 100m で 1 番、2 番、3 番と入っていたり、あるいは先般、教育委員会にも表敬をしていただきましたが、やり投げの女子の選手がユースオリンピックに出場するなど、そういった有望な選手もいますので、大変期待をするところです。

竹下委員

男子は、そういうのはいないのですか。

スポーツ振興室長

男子は特に目立ってということはないのですが、全体的に三重県陸上の競技のレベルが高いところがありますので、そう目立った選手はいなくても、インターハイになると何度も入賞を果たしてくる。そういうことがありますので、今年も期待はしているところです。

丹保委員

直接関係ないのですが、養成の段階で、例えばこういう養成をしたので、特に高校で成果が上がっているとかそういうのはありますか。例えば美里だったかな、女性の方が陸上の指導をやっていますよね。そういうところの出身の人で非常に成果が上がっているとか、そういう例があれば少し教えてください。

スポーツ振興室長

先ほど丹保委員がおっしゃったのは、松本先生が教える美杉の小学生のことだと思いますが、陸上競技については、なかなか協会もしっかりしていますので、小学校から高等学校まで系統的に指導をしているところがあります。そういった組織的な取組により、やはり毎年いい成績を収めているということもあります。あるいは、レスリングには高橋君という、いなべ総合の 2 年生の子がいますが、この子は昨年度もインターハイで優勝をしている子なんですけど、この子などは小学生の頃から地域のジュニアレスリング教室で育てていって、そういった成果が出ているという、地域ぐるみという傾向は出ているところです。

丹保委員

毎年必ずしもあまり高い成績ではないので、せめて平均ぐらいいいって欲しいと実は思っているものですが、そういうのがあれば、ぜひ応援というか、支援できればと思いますね。

スポーツ振興室長

ありがとうございます。それぞれの競技種目においても、やはり選手の数が減ってきているとかいったことが問題になっていますので、我々としても小学校期からの継続した途切れのない指導ができるような支援を今後していきたいと考えているところです。

委員長

それでは、報告1は了承いたしました。
- 全委員が本報告を了承する。 -

報告2 平成22年度三重県中学校総合体育大会及び第32回東海中学校総合体育大会の開催について(公開) (スポーツ振興室長説明)

平成22年度三重県中学校総合体育大会及び第32回東海中学校総合体育大会の開催について、別紙のとおり報告する。平成22年7月22日提出。三重県教育委員会事務局、スポーツ振興室長。

資料1ページをご覧ください。県の中学校の総合体育大会については、今月7月29日から7月31日の間で開催をされます。そこにありますように、水泳競技、陸上競技、駅伝については別日程です。この大会は18種目です。6参加校ですが、この参加については、県大会ではありますが、中学校の場合はそれぞれの地区の地区予選を経た代表ということです。参加人数は約7,000名ということです。

資料2ページを見ていただきますと、18の種目それぞれの日程と場所が掲載をされています。県内各地域において開催をされるということです。

続いて3ページの第32回東海中学校総合体育大会ですが、この大会については、今年度は本県の各会場で開催をされるということです。合わせてご報告をさせていただきたいと思えます。期日については、8月6日から8月10日ということです。競技種目は16種目ということで、この大会は各県で勝ち進んできた選手が参加をするということです。6の(3)にありますように、バレーボールからバトミントンまでの種目については、この大会で入賞することが全国大会への出場権を得ることになっています。参加人数は、約4,800人です。

次のページには、16種目それぞれの県内の各会場及び日程について掲載をさせていただきました。以上です。

【質疑】

委員長

報告2はいかがでしょうか。

竹下委員

これを見ると、7月の29、30日あるいは31日の県大会でいい成績上げて、すぐに東海大会に出るわけですね。間がものすごく短いですが、その辺は大丈夫なんですか。この暑い中をそんなに続けても大丈夫なものでしょうか。

スポーツ振興室長

今、県大会の報告をさせていただきましたが、実は昨日ぐらいから各県内の各地区では地区の予選をしていまして、地区大会、県大会、そして東海大会で、それが終わりますと、また10日後ぐらいには全国の中学校の大会ということで、中学生は夏期休業中にすべてを消化するということになっているようです。大変タイトな日程の中ですし、特に夏の暑い時期ですので、我々としても健康管理等にも注意をするようにという呼びかけはしているところです。

竹下委員

具体的にそういう対応をしているわけですね。医者をきちんと待機させるとか。

スポーツ振興室長

詳細までは分かりませんが、それぞれの競技種目ごとに救護の体制も整っていないと、今は大会も開催できませんので、そういったこともしているというように思っています。

丹保委員

16種目と18種目ですが、2つ多いのは駅伝とテニスですか。

スポーツ振興室長

そうです。

丹保委員

駅伝は今、市町対抗などをやっていますので、本当に素晴らしいと思うんですが、テニスはどのように違うの。単純な、素朴な質問なんですけど、全く分からない。

スポーツ振興室長

県大会ではテニスは開催しているのですが、全国大会、東海大会は、テニスの種目を置いていないということです。それがなぜかというのは分かりかねるわけですが、ソフトテニス为主にポピュラーになっているという、部活の数によって、そういう状況になっているのかとも思うのですが。駅伝については冬種目ということで11月に開催をされるということです。

副教育長

テニスは、四日市の住民の中で硬式テニスが盛んになってきて、先ほどインターハイの話が出ましたが、現在、全国でも硬式テニスで四日市工業がものすごく強いんですね。中学校の間から取り組んだらどうかという話がずっと広まったのですが、県内の170校近くある中学校のうち、10校ぐらいの中学校しか硬式テニスがないんです。四日市の中学校の中には硬式テニスの顧問の先生方がいるのですが、例えば南勢地区だったら皇學館とあと2、3校しかないんですね。五十鈴中学にも硬式テニスをやる人はいるのですが、担任が引率しないといけないような状況なんです。だから全国的にもそんなに広がりはない。ただ、三重県の場合、硬式テニスが強いものですから、中学校から全国クラスの人間を育てたいという思いでやっているということを、私は聞いているのですが。

竹下委員

ついでに駅伝のことも聞いておきたいのですが、駅伝はきちんと道を走るんでしょうか。陸上競技場の中を走るのですか。会場として陸上競技場とありましたが。

スポーツ振興室長

県大会は陸上競技場がある公園一帯を使ってやるということです。公道を使ってということではありませ

ん。

委員長

よろしいでしょうか。報告2は了承いたしました。

- 全委員が本報告を了承する。 -

議案第25号 職員の懲戒処分について（秘密会）

人材政策室長が説明し、委員審議のうえ決裁の結果、全委員が承認し、本案を原案どおり可決する。